

くれ地域DX推進ネットワーク

令和 7 年 5 月 1 3 日

呉市中小企業・小規模企業振興会議資料



DX(デジタル・トランスフォーメーション)の定義

企業が外部エコシステム(顧客、市場)の劇的な変化に対応しつつ、内部エコシステム(組織、文化、従業員)の変革を牽引しながら、第3のプラットフォーム(クラウド、モビリティ、ビッグデータ/アナリティクス、ソーシャル技術)を利用して、新しい製品やサービス、新しいビジネスモデルを通して、ネットとリアルの両面での顧客エクスペリエンスの変革を図ることで価値を創出し、競争上の優位性を確立すること。

出典:総務省「世界最先端デジタル国家創造宣言・官民データ活用推進基本計画」(令和2年7月17日閣議決定)

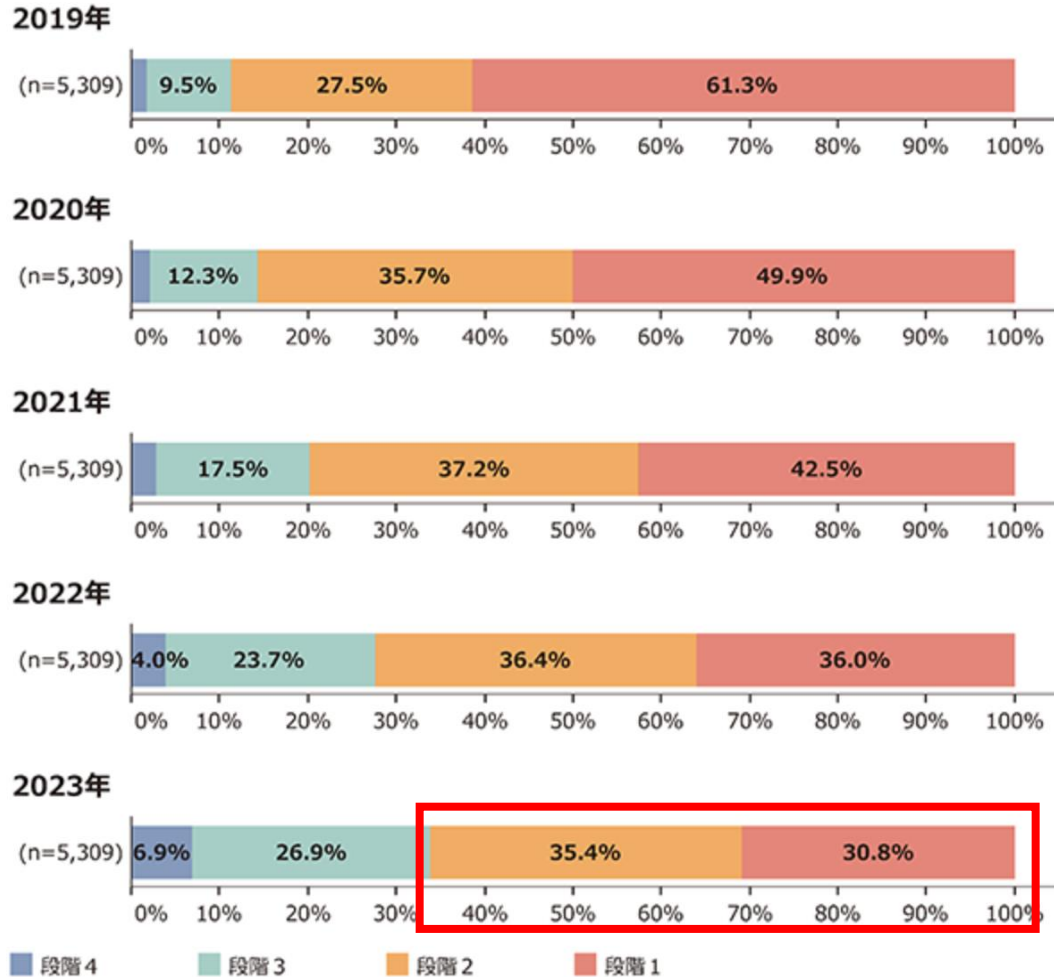
DXが浸透しない背景

- 社内でDXを推進する**人材が足りない**
- デジタル技術の**知識が不足**している
- DXに取り組む上での**費用負担が不透明**
- DXにおける経営戦略、ロードマップが描けていない**(効果がみえない)**
- 既存システムが足かせ**になっている(他システムとの互換性に欠ける)



中小企業のDXの現状

第1-4-45図 DXの取組状況



資料：(株)帝国データバンク「中小企業が直面する外部環境の変化に関する調査」

第1-4-44図 デジタル化の取組段階

段階4	デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化に取り組んでいる状態 (例) システム上で蓄積したデータを活用して販路拡大、新商品開発を実践している
段階3	デジタル化による業務効率化やデータ分析に取り組んでいる状態 (例) 売上・顧客情報や在庫情報などをシステムで管理しながら、業務フローの見直しを行っている
段階2	アナログな状況からデジタルツールを利用した業務環境に移行している状態 (例) 電子メールの利用や会計業務における電子処理など、業務でデジタルツールを利用している
段階1	紙や口頭による業務が中心で、デジタル化が図られていない状態

中小企業の約6割以上は
「デジタル化が図られていない状態」
「アナログ⇒デジタルに移行している状態」
となっているのが現状

出典：中小企業庁 DXの取組状況

(https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2024/chusho/b1_4_7.html)

呉市支援機関のDX推進状況



各支援機関で個別支援をすすめている



連携協定の目的



くれ地域DX推進ネットワーク

【目 的】

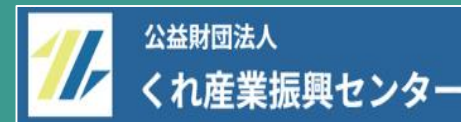
相互に連携・協力を図り
呉地域における中小企業等のDX実現に向けた課題の解決



くれ地域DX推進ネットワークの役割

くれ地域DX推進ネットワーク

運営事務局

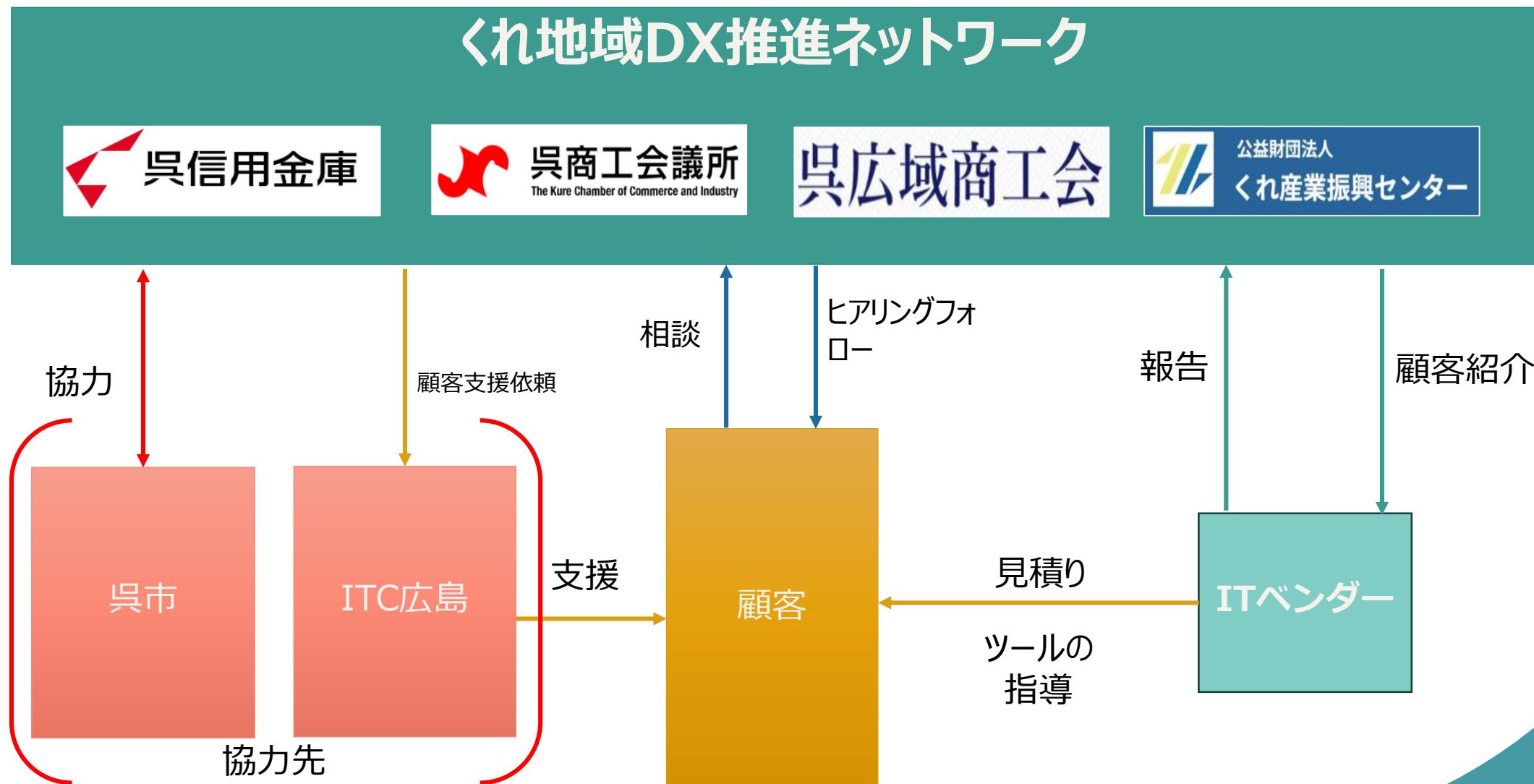


事業者様のDX相談窓口

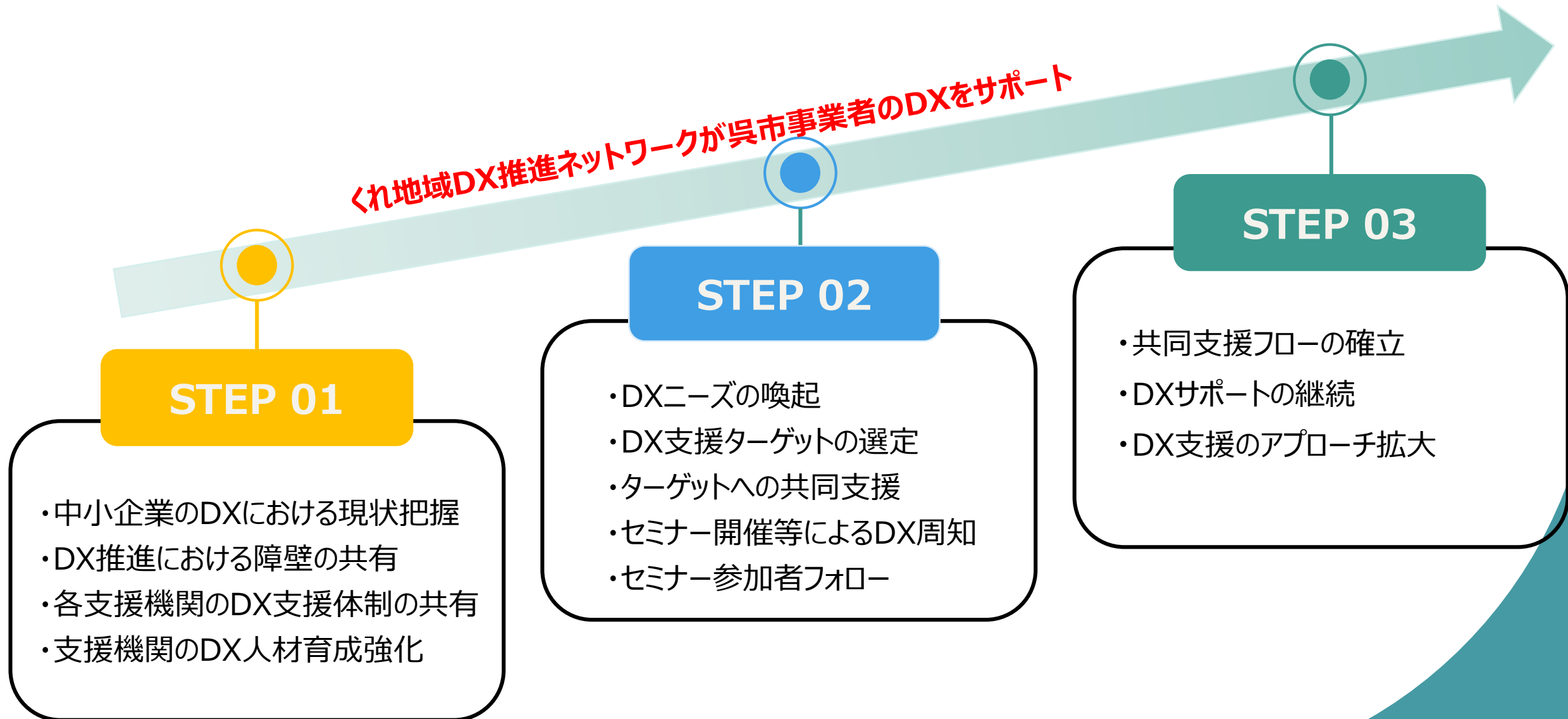
- ◆ ITベンダーへの紹介やフォロー
- ◆ IT人材育成に伴うセミナーの開催
- ◆ 専門家等の派遣制度活用
- ◆ DX関連の補助金紹介・フォロー
- ◆ DXフェア等の開催
- ◆ 経営課題に対するヒアリング



くれ地域DX推進ネットワークの相関図



くれ地域DX推進ネットワークのビジョン



くれ地域DX推進ネットワークの今後の予定

日程	内容
2025年3月13日 【キックオフミーティング】	・各支援機関のDXに関する予定共有（セミナー等） ・各支援機関の支援メニュー整理 ・DX支援に関する障壁や情報共有 ・推進ネットワークのビジョン確認 ・目標の設定の在り方 など
四半期に一度のペースで 協議会を開催（※） （次回、6月開催を予定）	＜案＞ ・各支援機関のセミナー開催時の連携 ・合同DXフェアの開催 ・支援人員の人材育成 ・個別支援テーマ、支援方法 ・目標の設定

※ 中国経済産業局、広島県中小企業家同友会もオブザーバとして参加予定